

教科書準拠デジタル教材の活用

－ 日常の授業で気軽にICTを活用しよう －

教育出版株式会社

<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/>

<http://shohin.kyoiku-shuppan.co.jp/>

キーワード：教科書、ワークシート、電子黒板、デジタルペン

1. 教育出版発行の「教科書準拠デジタル教材」

1. 1 小学校向けデジタル教材「Web教材シリーズ」

(1) 「言葉の道具箱」(国語：小学校1～6年生) 図1

文字や表記、ことばの使い方などの言語事項について学べる「ことばの学習ソフト」で、基礎基本の理解を深めるドリルとしてご活用いただけます。

語句の性質や役割、文の構成など言語事項についての問題を全学年で310のステージを用意しています。

(2) 「学習スキルカード」(社会：小学校3～6年生) 図2

取材や発表のしかたなどの活動の“てびき”と、教科書の内容理解を助ける図表や歴史年表などの資料、全448画面で構成したカード形式の学習ソフトです。

地図の見方や距離の測り方などを、アニメーションやイラスト、動画でわかりやすく解説しています。

(3) 「計算ドリル」(算数：小学校1～6年生) 図3

各種計算問題を10～30のステージで構成し繰り返し計算練習がおこなえるドリル形式のソフトです。

1年生から6年生までに学習する計算問題を計3,300問ほど収録しています。

問題はステージに分けて出題されますので、自然と計算力が身についていきます。

(4) 「実験マイスター」(理科：小学校3～6年生) 図4

実験観察器具の安全な使い方を確実に習得できる学習ソフトです。操作の手順を、段階ごとに必要な部分から見ることができます。

映像は実際に操作する視点で撮影しました。

また、各器具ごとに、たしかめ問題を用意しました。

1. 2 「デジタル版算数掛図」(算数：小学校1～6年生) 図5

教科書の紙面を動的に大きく投影して、ダイナミックな授業を支援するデジタル版掛図ソフトです。

計算の手順や思考のプロセスに合わせて、絵や図版を段階的に動かしてわかりやすく表現します。子供に考えさせたい場面では、空欄の式、考えを示す吹き出しなどをタイミングよく表示します。

図形ツールを使って線や丸囲みなどを描き、子供の注意を引き付けることができます。

1. 3 「ONE WORLD English Course Projector version」

(英語：中学校1～3年生) 図6

教科書本文をデジタル化した教材で、英語音声および日本語音声の再生ができます。また、フラッシュカードや新出単語なども収録していますので、このソフトとプロジェクターや電子黒板を使えば、効率的に授業を展開することが可能です。

2. 新しいデバイスのご紹介

2. 1 「オープンノート」 デジタルペンを使った“書いて伝える授業支援ツール”

専用のデジタルペンと、専用用紙に印刷したワークシートを使い、児童生徒の書いた内容が、瞬時に先生のパソコンに届きます。特定の生徒が書いた内容を表示したり、複数の生徒の書いた内容を並べて表示することができます。またパソコンに取り込まれたデータは、学習履歴として活用することができます。

2. 2 「オープンスター」 デジタルペンを使った“電子黒板とワークシートの新コラボ”

専用のデジタルペンと、専用のスクリーンを使った電子黒板です。スクリーンは丸めて持ち運びができますので、簡単に移動できます。専用用紙に画面の内容を印刷すれば、紙リモコンの出来上がり。教室のどこからでも電子黒板に書き込んだり、操作することが可能です。

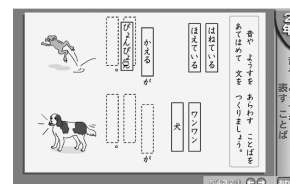


図1 「ことばの道具箱」



図2 「学習スキルカード」

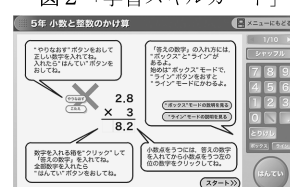


図3 「計算ドリル」



図4 「実験マイスター」

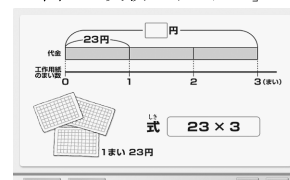


図5 「デジタル版算数掛図」

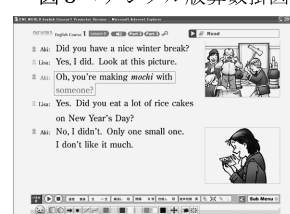


図6 「ONE WORLD」